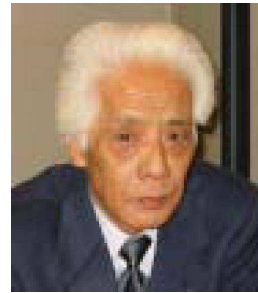


## 「ガバナー補佐として感じたこと」

国際ロータリー第2640地区IM4組

ガバナー補佐 平田 晃生 (高野山ロータリークラブ)



ロータリー在籍24年になりますが、ガバナー補佐の大役を引き受けるには浅才非学の私には荷が重過ぎると再三拒んできましたが、当番クラブとして、又年功序列云々ということで重責を担うこととなりましたが、ガバナーから「どうぞ気楽にやってください」とのお言葉をいただき肩の荷を降ろしたような気がいたしました。

私の担当は、橋本・橋本紀ノ川・高野山の3クラブです、今年度課題のCLPについてですが、楠パストガバナーからアドバイスをいただいたり、訪問時には会長・幹事・パストガバナー補佐各氏の御助言をいただきながら何とか役目を果たしましたが、勉強不足に反省することしきりです。

全般的に何れのクラブも奉仕活動・親睦活動に活躍され優れたクラブだと評価できると存じます。

IM4組クラブの中で、本年度創立50周年を迎える橋本ロータリークラブ、又岩出ロータリークラブ・高野山ロータリークラブの創立20周年と橋本紀ノ川ロータリークラブの創立10周年と各クラブにおいて記念行事が執り行われましたが何れも特色ある素晴らしい行事で、企画・準備とご苦勞下さった実行委員の皆様心から敬意を表したいと存じます。

人生において最も重大なことは「よき人との邂逅」でありましよう所謂「人と人との出会い」です。

私はこのロータリーで多くのよき人とのすばらしい出会いがあったことを心より感謝しています。

(RI第2640地区マンスリーレター・2006年6月号より)